

経営関連学会協議会では、次世代を担う大学院生の皆様を対象に、研究のさらなる深化と発展を目指すワークショップ「次世代研究者共創フォーラム」を昨年度に引き続き開催いたします。

本フォーラムでは、経営・商学・会計・経営情報の経営関連領域において、所属学会や専門分野の垣根を越え、第一線で活躍する研究者から多角的なフィードバックを得ることができます。研究の質を高めるだけでなく、異なる分野の研究者との対話を通じて、柔軟な思考力やコミュニケーション能力を養う絶好の機会を提供します。

当日は、主要学会誌の編集経験者によるパネルディスカッションや、同じ志や研究上の悩みを持つ大学院生の交流を通じて、研究の視野を広げ、今後の研究活動に活かせる知見を得ることが期待できます。博士論文執筆に向けた進行中の研究報告も歓迎します。発表された研究報告は、要旨とともにその報告概要を本協議会のホームページに掲載し、広く発信します。ご自身の研究の可能性を広げるこの機会に、ぜひ奮ってご参加ください。

■ 開催日時および会場

日時： 2026 年 12 月 6 日(日) 13:00～18:45（受付開始：12:30）

会場： 立教大学 池袋キャンパス 6 号館

■ プログラム

13:00-13:10 開会挨拶

13:10-14:40 Meet the Editors セッション

経営・商学・会計・経営情報の各分野を代表する学会誌で編集経験を持つ先生方によるパネルディスカッションを行います。若手研究者に期待すること、学会誌に採択される論文の特徴、日本の学会誌に掲載する意義や役割などについて議論します。

※本セッションは Zoom によるオンライン配信で、事前登録いただいた一般の方にも公開されます。視聴方法は後日、経営関連学会協議会ホームページに掲載予定です。

司会：西尾 チヅル 氏（筑波大学／経営関連学会協議会 理事長）

パネリスト：経営・商学・会計・経営情報の各領域を代表する 4 名の学会誌編集
経験者

15:00-17:05 研究報告セッション

大学院生による研究報告会。一人 25 分（発表 15 分、質疑応答 10 分など）で、前セッションのパネリストを含め、経営関連学会協議会の研究者から建設的なフィードバックを受け、研究をブラッシュアップする機会を提供します。

17:15-18:45 ネットワーキング懇親会

研究報告者全員のポスターを掲示した交流会場で、パネルディスカッションの登壇者や参加者と自由に情報交換できる立食形式の交流会を開催します。将来のキャリアに繋がるネットワークを築く機会を提供します。

■ 募集要項

募集対象：次の 5 点をすべて満たす方

- ・大学院の博士（後期）課程に在籍している大学院生、または同課程に進学予定の大学院生将来的に大学や研究機関で研究職に従事することを強く志望している方
- ・本フォーラムで研究報告を行うことについて、指導教員から許可が得られている方
- ・本フォーラムの全プログラムに、対面で参加できる方
- ・応募者またはその指導教員が、経営関連学会協議会加盟学協会のうち、いずれか 1 つ以上の会員（準会員、学生会員を含む）となっている方

募集人数：20 名程度（※応募フォームに入力された内容に基づき、経営関連学会協議会企画運営委員会選考会議において選考させていただきます。応募フォームの内容は外部に公開されることはありません。）

研究報告者支援：研究報告が決定した大学院生全員に、交通費補助として、「一律 1 万円」を提供します。

応募方法：以下の Google フォームより、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

【応募フォーム URL】 <https://forms.gle/A9iVAbec3CARjdgE8>

※「経営関連学会協議会」のホームページにも URL を掲示しています。

応募後のスケジュール：

エントリー締切：10 月 15 日(木)23:59（期限厳守）

研究報告者決定連絡：10 月 30 日(金)頃

発表資料等の事前提出締切：11 月 30 日(日)

■ お問い合わせ

経営関連学会協議会 企画運営委員会

実行委員長 西尾チヅル（筑波大学）／プロジェクト・リーダー 奥倫陽（東京国際大学）

有馬賢治（立教大学）、井形浩治（大阪経済大学）、上林憲雄（神戸大学）、田村新吾（日本創造学会）

経営関連学会協議会ホームページ: <https://www.jfmra.org/>

Email: jfmra.p[at][gmail.com](mailto:jfmra.p@gmail.com) ([at]を半角のアットマークに変更してください)